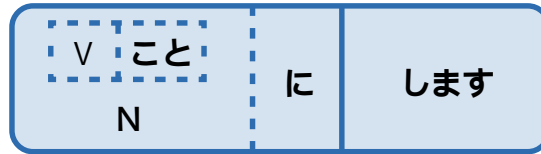


# 文-74

## Vこと/Nにします



じしょけい  
V: 辞書形またはVない形

### 基 本

#### 例 文

- ① わたしは、<sup>だいがく</sup>大学へ<sup>しんがく</sup>進学しないで、<sup>ちち</sup>父の<sup>しごと</sup>仕事を<sup>てつだ</sup>手伝うことにしました。
- ② <sup>なつやす</sup>夏休みの<sup>あいだ</sup>間に、わたしたちの<sup>ぐるーぷ</sup>グループは、<sup>むかしばなし</sup>昔話について<sup>しら</sup>調べることにします。
- ③ <sup>あした</sup>明日<sup>しけん</sup>試験がありますから、<sup>きょう</sup>今日は<sup>よ</sup>寄り道しないことにします。
- ④ (ホームルームで)
- A: <sup>いけん</sup>いろいろな意見が<sup>で</sup>出て、<sup>き</sup>なかなか決まりませんね。
- B: <sup>らいしゅう</sup>じゃ、来週もう<sup>いちど</sup>一度<sup>はな</sup>話し合うことにしましょう。
- ⑤ A: <sup>だい</sup>第2<sup>がいこくご</sup>外国語は何に<sup>なに</sup>しましたか。
- B: わたしは、<sup>にほんご</sup>日本語にしました。
- ⑥ (食堂でメニューを見ながら)
- A: <sup>なに</sup>何にしますか。
- B: わたしは、ラーメンにします。
- A: じゃ、わたしはカレー。

#### 解 説

A. <sup>はな</sup>話し手が「Vこと」または「N」に<sup>き</sup>決めたとき<sup>の</sup>と<sup>つか</sup>述べるときに使う。(例文①～⑥)

## 先生へ

「Vこと/Nにしています」は、そう決めて習慣的に行っていることを述べるときに使う。

例 毎朝、ジョギングをすることにしています。

「Nにします」には、変化を表す用法 (p.188) もあるので、練習をするとき注意すること。

例 1 野菜をジュースにして、飲みます。(変化)

2 A: 何にしますか。

B: わたしは、ジュースにします。(決めたこと)

### 【関連項目】

- 活-03 V辞書形
- 活-04 Vない形
- 文-59 Aく/A Nに/Nにします
- 文-73 Vこと/Nになります

### 【「れんしゅう編」の練習】

- 18-3 ボランティア
- 18-5 劇をすることにします
- 18-6 クラブ紹介
- 18-7 忙しい2学期